

令和8年度 要望に対応した新規課題と設定理由（林業）

研究課題名（細目課題名）	要望の概要／設定理由	研究の概要	所属（研究室）	研究期間	試験研究基本計画2030の試験研究体系
県内における木材需要の動向把握と強化策の検討（木材需要の動向把握と強化策の検討、重ね梁等活用技術の検討）	(要望の概要)	県産材を使用した横架材の強度、施工性、コストに優れた梁桁等に関する新たな構法を検討・開発する。また、それらの活用方法を念頭に置いたサプライチェーンの構築について、産官学が連携した体制作りが進むよう検討・提案をする。	資源利用グループ	令和8～10年	循環型林業の推進【木材利用部門】
	(設定理由)				
	・循環型林業の推進に必要であること、県内の組合・協会からの要望であること。				
エリートツリーの安定的な種子生産技術の確立（効果的な交配方法の検討、着花促進技術の検討）	(要望の概要)	閉鎖型採種園におけるヒノキエリートツリーおよび少花粉ヒノキ採種木について、花粉の飛散および交配に適した環境について検討する。また、樹体サイズに応じた着花促進に有効な灌水量を検討する。	森林機能グループ	令和8～10年	循環型林業の推進【森林育成部門】
	(設定理由)				
	・循環型林業の推進に必要であること、県内の組合・協会からの要望であること。				